



釜石の奇跡 ～津波てんでんこ～

校長 石塚 宏志

9月も下旬に入り、朝夕だいぶ涼しくなってきました。

16日(日)は、本校第71回体育大会が「頂～超えろ自分、掴め頂点～」のスローガンのもと開催されました。当日はさわやかな晴天に恵まれ、すべてのプログラムを予定どおり実施することができました。

今年のスローガンには、自分の可能性を信じ、勝利に向かって突き進んでいこうという生徒の強い思いを感じました。結果、生徒一人一人が自分の持てる力を十二分に発揮し、最後まであきらめず、全力で取り組んでくれたと思います。

運営面では、実行委員会、応援団、それぞれの係の生徒がしっかり責任を果たし、スムーズな進行ができました。競技中の応援では、各団の団長を中心に、仲間に声が枯れるほどの大声で応援する姿に、一体感、団結力を感じました。応援合戦では、その真剣さ、美しさに大きな感動を覚えました。夏休み中から練習に入っていましたが、短期間でよくここまで仕上げたものだと感心しました。紅組・白組とも最高のパフォーマンスを披露してくれました。

さて、9月1日は「防災の日」でした。1923年9月1日に発生した関東大震災にちなみ、日頃から災害への備えを怠らないようにしようという戒めもあって制定されています。それ以降も、日本では大きな災害が繰り返し発生していますが、2011年3月11日に発生した東日本大震災を思い出す方も多いと思います。その中で、私たちは、「釜石の奇跡」と言われる感動的な出来事を知ることになりました。

津波の被害を何度も受けてきた、三陸地方沿岸部の人々の危機管理の知恵で、昔から「津波てんでんこ」という教えがあります。「てんでんこ」とは、一人一人のことを表す言葉です。

「津波てんでんこ」とは、海岸で大きな揺れを感じたときは、津波が来るから肉親にも構わず、一人一人、てんでんばらばらに一刻も早く高台に逃げて、自分の命を守りなさいという教えです。岩手県釜石市内の小中学生の約三千人は、この教訓を防災教育専門の大学教授から8年間しっかり教えられていました。実際に津波が発生した時には、学校からすぐに避難をしました。その結果、生存率99.8%という事実を作ったのです。このことから「釜石の奇跡」と呼ばれました。

詳しく聞いてみると、最初に避難した標高10メートルの施設は、裏手の崖が崩れそうになっている状況を見て危ないと感じ、もっと高台へ移動しようと中学生が提案したのです。そして、さらに約400メートル離れた標高30メートルの施設へ、小学生の手を引いて避難させたのです。この直後、津波は20メートルに達し、標高10メートルの施設は水没しました。また、逃げようとしないうちにも声をかけたり、手を引いたりして高台に移動させ、多くの命を救ったというのです。まさに防災意識の高い釜石の中学生の冷静な状況判断が、多くの命を救う結果となったのです。

最近、豪雨、台風、地震など大きな自然災害が続いています。私たちは自然災害について、常に自分のこととしてとらえ、災害に備える必要があります。その中で、枕中生には、自分で自分の命を守るとともに、自分たちは、他の人を助ける存在にもなり得るのだということ、心に刻んでもらえたらと思うことでした。

第71回枕崎中学校体育大会 ☆大会スローガン「頂」～越えろ自分、掴め頂点



今年の体育大会は、練習から天候にも恵まれ予定どおり実施できました。特に、応援団と大会実行委員が夏休みから準備をして、大会スローガンが達成できるように取り組み、前日もグランド整備や準備する物の確認などを行っていました。横断幕を制作した美術のみなさんにも感謝します。当日は、どの競技に参加した生徒も自分の持てる力を100%出すんだという気持ちで臨んでいる姿が、見ている方にも伝わったと思います。欲を言えば、閉会式での校歌、自信を持って歌えるよう



に日頃からしっかりと歌うことが大事です。体育大会で得られた枕崎中学校生徒の団結力を、これからの学校生活に生かしていけるように頑張りましょう。

9月 September 長月 (ながつき)

20	木	安全点検日 ALT さよならテスト数
21	金	南風 さよならテスト英
22	土	鹿水産高校マルシェ N南冥観
23	日	勤労感謝の日 (祝日) 市総合防災訓練
24	月	振替休日
25	火	体育館屋根工事日中不可22~29
26	水	読み聞かせ1年 生徒会専門部会・部会
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	★枕崎小運動会

☆「枕中カフェ」の実施 9月27日 (木)

昨年度は、1月19日 (木) に、「ネット社会を生きる子どもへの関わり方」をテーマに、お茶を飲みながらリラックスした雰囲気の中で行いました。今年度は、実施時期を9月に変更して行います。テーマは昨年度のテーマを中心にして、親として悩んでいることなども含めて、各学級からの代表で参加された方でグループを作り話し合います。最終的には、「枕中ルール」を決定できればと考えています。話合いの様子等は、来月の学校便りやメール等で紹介します。昨年度のまとめとして、「親も知る 知識不足は 子が危険」という標語ができました。

★「枕中未来塾」10月13日土曜授業で実施

進路講演会として数年前までは実施していました。「枕中未来塾」とネーミングが変更になってから今年で3年目になります。昨年までは2月の立志式の時期に行っていましたが、進路について早い時期から考えられたらより良い取組になるということもあって、今年度は10月の土曜授業に計画しています。

今回は、いろいろな分野の職業から12名の講師の先生方を招聘しています。生徒のみなさんは、是非この機会に自分の将来の進路についてしっかりと向き合ってもらい希望を願います。

☆2年生の靴箱がリニューアルされました！



2年生は気づいていますか？女子の靴箱が古くて傷んでいたのを、夏季休業を利用して2年生の先生方が中心となって制作しました。設計はT先生、材料の採寸や切断はK先生が担当しました。暑い中での作業でしたが、みんなの喜ぶ顔を思い浮かべながら制作されていました。思いが込められた靴箱です。大事に使ってください。

10月 October 神無月 (かんなつき)

1	月	
2	火	中間テスト
3	水	中間テスト 芸術鑑賞教室
4	木	地区中体連県大会
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	体育の日 (祝日)
9	火	
10	水	生徒会立会発表会
11	木	性に関する指導
12	金	
13	土	土曜授業 「枕中未来塾」2,3校時 ☆アートストリート作品鑑賞会 (中学校)
14	日	
15	月	
16	火	地区中体連新人大会
17	水	地区中体連新人大会
18	木	地区中体連新人大会
19	金	
20	土	青少年育成の日
21	日	市民運動会 家庭の日
22	月	
23	火	生徒会専門部会・部会

